

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成29年11月16日(2017.11.16)

【公開番号】特開2017-141465(P2017-141465A)

【公開日】平成29年8月17日(2017.8.17)

【年通号数】公開・登録公報2017-031

【出願番号】特願2017-64112(P2017-64112)

【国際特許分類】

C 08 G	18/00	(2006.01)
E 04 B	1/80	(2006.01)
E 04 B	1/76	(2006.01)
E 04 B	1/94	(2006.01)
C 08 G	101/00	(2006.01)

【F I】

C 08 G	18/00	H
E 04 B	1/80	A
E 04 B	1/76	4 0 0 F
E 04 B	1/94	C
E 04 B	1/94	T
C 08 G	101:00	

【手続補正書】

【提出日】平成29年9月27日(2017.9.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(a) 建物外皮の基材又は構成要素として含ませる物品を準備し；

(b)かかる物品から建物外皮の少なくとも一部を形成し；

(c)工程(b)の前又は後のいずれかにおいて、気泡の少なくとも一部の中にトランス-1-クロロ-3,3,3-トリフルオロプロパン(1233zd(E))を含む気体材料を有する独立気泡ポリマー構造体を含むフォームを物品の上及び/又は中に施工する；

ことを含む方法によって形成される建物外皮を提供することを含む建物外皮の燃焼性を低減する方法であって、気泡内の気体材料が少なくとも50体積%のトランス-1-クロロ-3,3,3-トリフルオロプロパンを含む、方法。

【請求項2】

施工工程が、1233zd(E)を含む発泡剤および有機イソシアネートを含むポリオールフォームプレミックス組成物を含む発泡性組成物を物品上に噴霧することを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

施工工程を形成工程(b)の後に行う、請求項2に記載の方法。

【請求項4】

施工工程を形成工程(b)の前に行う、請求項2に記載の方法。

【請求項5】

施工工程が、フォームパネル又はボードを形成し、かかるパネル又はボードの少なくと

も一部を物品に取り付けることを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

施工工程を形成工程（b）の後に行う、請求項 5 に記載の方法。

【請求項 7】

施工工程を形成工程（b）の前に行う、請求項 5 に記載の方法。

【請求項 8】

物品が建物外皮の表面又は中空部の一部を構成する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

独立気泡フォームが、モービル 45° 試験を用いて試験して 1.0% 未満の重量損失を示す、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

独立気泡フォームが、モービル 45° 試験を用いて試験して 0.5% 未満の重量損失を示す、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

気泡内の気体材料が少なくとも 70 体積 % のトランス - 1 - クロロ - 3 , 3 , 3 - トリフルオロプロペンを含む、請求項 1 に記載の方法。